

薬剤師国家試験予備校REC e - ラーニング利用規約

第1条（規約の適用）

本規約は、株式会社REC（以下、RECといいます）が提供するe - ラーニングコース（以下、当サービスといいます）の利用に際し適用されます。

第2条（定義）

- 1 「e - ラーニングコース」とは、RECが提供する講義をRECが指定した方法によって会員が視聴するシステムの総称です。
- 2 「会員」とは、RECの定める当サービスの利用を申し込み、RECによって当サービスの利用を承認された者を行います。

第3条（規約の変更）

RECは、会員の承諾を得ることなく本規約を随時変更できるものとし、会員はこれを承諾するものとします。この変更・改訂は、当サイトに変更・改訂後の利用規約を掲載することにより有効となります。

第4条（RECからの通知）

RECは、当サイトでの掲示や電子メールの送付、その他RECが適当と判断する方法により、会員に対して随時必要な事項を通知します。

第5条（利用契約の申込）

当サービスの利用を希望する者は、REC所定の方法により利用契約の申込みを行うものとし、申込みの時点において、本利用規約の内容を承諾したものとみなします。

第6条（申込の承諾）

RECは、前条の申込みに対して、必要な審査・手続を経た後にこれを承諾し、同承諾をもって利用契約が成立するものとします。

第7条（申込の非承諾）

RECは、審査の結果、申込者が次のいずれかに該当する場合、その者の利用契約の申込みを承諾しないことがあります。

- (1) 申込者が実在しない、もしくは実在しない可能性があるとして判断した場合
- (2) 申込みの時点で、利用規約の違反等により、IDの利用制限・契約解除を現に受けもしくは利用契約申込を承諾されず、また、過去にこれらに該当したことがある場合
- (3) 申込みの際の申告事項に、虚偽、誤記または記入漏れがあった場合
- (4) 申込みの時点で、当サービスの利用料金の支払いを怠りもしくは過去に怠ったことがある場合
- (5) その他、RECが会員として不適当と判断した場合

第8条（譲渡禁止等）

会員は、本規約に基づいて当サービスの提供を受ける権利を、第三者に譲渡、売買、名義変更、質権の設定その他の担保に供する等の行為はできないものとします。

第9条（変更の届出）

会員は、住所、その他RECへの届出内容に変更があった場合には、速やかにRECに対して変更の内容を届け出るものとします。

第10条（退会）

会員は、利用契約を解約する場合には、REC所定の方法で届け出るものとします。なお、RECは既に受講済みの利用料金の払い戻し等は一切行いません。

第11条（個人認証情報の管理）

- 1 会員は、自己のID及びパスワード等の個人認証情報を失念した場合は、直ちにRECに申し出たうえで、RECの指示に従うものとします。
- 2 本利用規約に基づいて当サービスの提供を受ける権利は当該会員の一身専属権とし、個人認証を条件とした当サービスを利用する権利を他者に利用させず、他者と共有せず、他者の利用を承諾しないものとします。
- 3 会員は、自己のID及びパスワード等の個人認証情報の管理・使用について一切の責任を負うものとし、個人認証情報を他者が使用したことにより当該会員に損害が生じた場合においても、RECは一切の責任を負いません。

第12条（会員の賠償義務）

会員は、当該会員による当サービスの利用及び利用によって生じた結果について一切の責任を負うものとし、会員による当サービスの利用及び当サービスを利用してなされた一切の行為によって、RECまたは第三者に対して損害を与えた場合、会員が本規約上の義務の不履行によってRECまたは第三者に損害が生じた場合は、当該会員がその損害の全てを賠償するものとします。

第13条（禁止事項）

会員は、以下の禁止事項を行ってはならないものとします。

- (1) 自己の学習目的以外での情報の複製
- (2) 他の会員のID、パスワード等の個人認証情報の不正入手並びにその使用
- (3) 自己のID、パスワード等の個人認証情報の第三者への漏洩
- (4) 著作権その他知的財産権の侵害
- (5) REC並びに他の会員に対する誹謗中傷、信用毀損行為
- (6) REC並びに他の会員の設備等の毀損
- (7) 当サービスの運用に支障を与える行為
- (8) その他、RECの規約に違反する行為、法令違反行為、公序良俗に反する行為

第14条（サービス内容の変更）

- 1 RECは、会員へ事前に通知することなく、当サービスの内容、名称、仕様等を変更することがあります。
- 2 前項の変更により、会員の権利に変更が生じた場合であっても、RECは返金、損害賠償等の義務を負いません。

第15条（利用制限）

- 1 RECは、会員について以下のいずれかの事情が認められる場合は、当該会員への事前の通知なく、当サービスの利用を制限することがあります。
 - (1) 利用状況やRECへの情報提供等に基づき、当該会員の個人認証情報が第三者によって利用されたと推測される場合
 - (2) RECが必要であるときに、合理的な期間内に当該会員と連絡が取れない場合
 - (3) その他、RECが利用制限を必要と認める場合
- 2 前項の利用制限により会員に損害が発生したとしても、RECは一切の責任を負いません。

第16条（一時的利用中断）

- 1 RECは、以下のいずれかの事由が生じた場合、会員への事前の通知なく、当サービスの全部又は一部の提供を一時的に中断することがあります。
 - (1) 当サービスについて保守作業を行う場合
 - (2) 火災・停電等により当サービスの提供が不可能な場合
 - (3) 自身、噴火、洪水、津波等の天災により当サービスの提供が不可能な場合
 - (4) 戦争、動乱、暴動、擾乱、労働争議等により当サービスの提供が不可能な場合
 - (5) その他、RECが必要と認める場合
- 2 前項の一時的中断により会員に損害が発生したとしても、RECは一切の責任を負いません。

第17条（サービスの終了）

- 1 RECは、オンライン上にて事前に通知し、当サービスの全部又は一部の提供を終了することがあります。
- 2 RECは、前項の終了により生じた損害について、一切の責任を負いません。

第18条（規約違反への対処）

- 1 RECは、会員が本規約に違反し又は違反するおそれがある場合、その他の理由によりRECが必要と認める場合、事前の通知なく、以下の対処をとることがあります。
 - (1) 本規約に違反し又は違反するおそれのある行為の中止を要求すること
 - (2) 当該会員の発信ないし表示する情報の削除を要求すること
 - (3) 当該会員の発信ないし表示する情報を閲覧できない状態にする手段をとること
 - (4) 当該会員のIDの使用を停止し、当該会員との利用契約を解除すること
- 2 前項の規定は、RECに前項の対処をとることを義務付けるものではありません。
- 3 第1項に定める対処により何らかの損害が生じた場合であっても、RECは一切の責任を負いません。

第19条（契約の解除）

1 RECは、以下の場合においては、何らの催告なく、会員のIDの使用を停止し、会員との利用契約を解除できるものとします。

- (1) 契約後、当該会員が第7条各号に該当することが明らかとなったとき
- (2) 利用料金の支払いを遅延ないし怠ったとき
- (3) 当該会員について、債務整理・破産・再生の通知があったとき
- (4) 当該会員について、成年後見、補佐ないし補助の開始の審判があったとき
- (5) 本規約に基づくRECの要求に応じなかったとき
- (6) RECの業務に著しい支障を生じさせたとき
- (7) 前各号に準ずる事由があるとき、その他RECが会員として不適当と認めるとき

2 前項に該当する場合、当該会員は、RECに対して期限の利益を喪失し、前項に該当する時点でRECに対して負担する一切の債務を直ちに一括にて履行するものとします。

3 第1項の解除により、RECに損害が生じた場合、RECは、当該会員に対し、被った損害の賠償を請求できるものとします。

第20条（免責）

RECは、当サービスの利用により会員に損害が生じた場合であっても、当該会員の本規約の遵守の有無を問わず、一切の責任を負いません。

第21条（個人情報の取扱い）

RECは、会員の個人情報を、別途オンライン上に掲示するプライバシーポリシーにしたがって、適切に取り扱うものとします。

第22条（管轄合意）

RECと会員との間の紛争については、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上